

校風・目標

富島中学校は、夢のある力のある心のある学校の創造を教育理念に掲げている市内で最も歴史のある中学校です。昨年度の生徒会では「煌々(きらめき)〜一人一人が輝

ボランテニアが充実

戦では、通学路に落ちているごみを拾いながら登校し、学校で分別・処分します。最近では部活動でのあいさつ運動やごみ拾いも行われるようになり、地域の方からお礼の言葉が届くようになりました。現在、新型コロナウイルスによって全国で大変な状況が続いていますが、学校が再開され、富島中に明るい笑顔と声に戻ってきました。今後の富島中の活動が楽しみです。(3年・小出葉羽)



毎朝のあいさつ運動をする生徒

トピックス

富島中学校には、生徒総会や合唱コンクールなど生徒が互いを高め合いながら団結力を深める行事がたくさんあります。

特に素晴らしいのが体育大会です。赤団、青団に分かれ、目を見張るような迫力のある演技、心の底まで響く力強い応援、ユニホームを着て誇りを持って行進する部活動紹介などが行われます。体育大会を支えるため、美術部は何日もかけて色鮮やかな体育大会スローガンの看板を作り、吹奏楽部は開閉式や部活動紹介を迫力ある演奏で彩り、文化面でも体育大会を盛り

素晴らしい体育大会

り上げています。体育大会の最初の頃は、乗り気でない人もいますが、体育大会実行委員会を中心に声を出し合いながら、次第に雰囲気が変わり、互いに高め合えるようになっていきます。最後は生徒自らの手でつくり上げた満足感と感動が残ります。この取り組みは、部活動の大会でも発揮され、ラグビー部やハンドボール部の全国大会での活躍をはじめ、各種競技でも素晴らしい成績を収めています。このような風を校内だけでなく、校外にも吹かせられるように、富島中の生徒はこれからもさらなる努力を続けていきます。(3年・上原維和)

日向市立富島中学校 題字は3年・大久保 紗菜

みんなの学校 (252)

NIE教育に新聞を 郷土紙宮日とともに 新学習指導要領導入で、小中学校では教材として新聞を活用した授業が行われています



体育大会で集団演技を披露する生徒

多分野で卒業生活躍

富島中学校は、1947(昭和22)年に富島東中学校と富島西中学校が合併してできた創立74年目の歴史のある学校です。生徒数の増加により、60(同35)年に日向中学校、84年に大王谷中学校が分離するほど昔から生徒数の多い学校です。昨年度までの卒業生は2万2044人おり、その中にはプロ野球の青木宣親選手をはじめ、多くの先輩方がさまざまな分野で活躍されています。今、富島中では、授業のはじめに「2分前着席・1分前黙想」を行い、いつでも平常心が保てるように努め、学力の向上を目指しています。また、清掃の時に

あゆみ



は「無言清掃」=写真、昨年からは「気づきの清掃」を行い、気配りのできる人になれるように努めています。これからも、先輩たちが築き上げてきた素晴らしい伝統を守りつつ、より良い学校をつくっていききたいと思います。(3年・川口小春)

校歌 作詞・作曲 窪宮 和夫

みんなの学校 聴ける! 登場校歌

《次回は7月21日掲載予定です》



富島中校門とそばに立つ若山牧水の歌碑

校門そばに牧水歌碑 富島中学校は、黒潮しぶく海の香りが漂い、窓の外を眺めると塩見川のせせらぎが聞こえる豊かな自然に囲まれた学校です。校門は赤レンガで造られています。太平洋戦争時の富島海軍航空隊正門がそのまま残ったものです。校門をくぐるごと、そばに若山牧水の歌碑「うつくしき 清き思ひ出」とごめおかも 願ひを持ちて今をすこせよ」があります。富島中生は「願ひを持ちて」という思いを胸に刻み、中学3年間を過ごしています。(3年・海野沙和)



太鼓台の激しい競り合いが見どころの「細島みなと祭り」

「みなと祭り」に誇り 富島中学校区では、毎年7月中旬に120年以上の歴史がある「細島みなと祭り」が開催されます。多くの屋台が並び、多くの人でにぎわいます。ステージの部も盛りだくさんで、私もこの祭りの一員として、ダンスを披露しました。最大の見どころは、東と南の太鼓台が組み合わされる勇壮なシーンです。太鼓台は間近で見ることができ、乗ることもできます。その時はぜひお越しください。(3年・小山寛夏)

富島中学校 生徒たちのすこやかな成長を心から願っています (順不同)

Grid of advertisements for various businesses including hospitals, construction, and retail.